

第69回カレッジ川柳会月報

第六十九回カレッジ川柳会月報(六月例会記録)

日時 … 令和五年六月二十八日(水) 午後一時〜四時

場所 … 美浜公民館・第一会議室

講師 … 佐藤 公江(千葉県川柳作家連盟理事)

出席者 … (順不同・敬称略) 大西 旅人、清田 アキラ、

谷口 勝、永井 実、中葉 放太、中間 孝、

松谷 のん紀、両角 節児、山岸 順、磯崎 ひろこ、

高田 文子

課題「すれすれ」互選 佐藤 公江 講評

1点 ラブシーン 見ている方が恥ずかしい

下ネタの多いおじさん要注意

一線を守り続ける永久の友

アメリカの債務不履行回避でき

学業は低空飛行今社長

2点 映倫で紛糾したがこの程度

一線を越えては駄目と妻の声

左右崖そんな人生戦中派

あ、あぶない事故すれすれの狭き道

ばか正直酒量過ぎさず長生きし

並々と注いだ榎酒匙加減

いまどきは五十路間際で嫁もらう

放 太

与三坊

のん紀

節 児

与三坊

旅 人

アキラ

アキラ

孝

旅 人

放 太

アキラ

3点 渋滞にやっと間に合う入社式

愛の鞭人によってはパワハラに

4点 ぎりぎりのビルの谷間に花火見え

心配ない危なっかしいハダカ芸

低空の暮らし続ける定年後

5点 スカートの丈の長さに目が走り

はち切れるボディに水着Sサイズ

飲んべいは榎ぎりぎりに喜びを

傘寿です免許更新やっとパス

9点 パワハラと指導のさかいよく見えぬ

課題「すれすれ」 佐藤 公江 選

〔客〕左右崖そんな人生戦中派

駆け込んだ車両は女性専用者

一線を守り続ける永久の友

心配ない危なっかしいハダカ芸

いまどきは五十路間際で嫁もらう

〔人〕低空の暮らし続ける定年後

〔地〕パワハラと指導のさかいよく見えぬ

〔天〕ツイウィッギーと来た股下ということば

例「講師の句」 課題「すれすれ」

すれ違うたびにハラハラいろは坂

勝 勝

勝

順

与三坊

順

節 児

与三坊

孝

勝

順

アキラ

放 太

のん紀

与三坊

アキラ

順

順

旅 人

旅 人

公 江

第69回カレッジ川柳会月報

泣き叫ぶ窓のハシゴ車あと少し
孫のチャリ借りたが足がとどかない
安い筈賞味期限が明日まで
酔っぱらいホームの端でまたよろけ

公江
公江
公江
公江

課題「深夜」二人選 両角節児 選

〔秀〕真夜中に大きな悲鳴寝言です

孝大

満月は明る過ぎます闇バイト

放 大

団塊がひとつになった深夜便

アキラ

好きだった糸居五郎の深夜帯

アキラ

徹マンで疲れ仕事でチョンボする

欠席者

〔客〕受験生ほっと一息夜鳴きそば

欠席者

真夜中にナースコールも遠慮がち

放 大

朝顔の元気は深夜チャージする

勝 勝

夜走るトラック稼ぐ時と金

勝 勝

夜が更けて腹がすいたとコンビニへ

孝 孝

〔人〕午前様遠慮はいらぬ一人者

のん紀

〔地〕コンビニの光たよりに帰る夜

勝 勝

〔天〕闇バイト夜のバイトじゃなかったの

放 大

*

課題「深夜」二人選 磯崎 ひろこ 選

〔秀〕真夜中に大きな悲鳴寝言です

孝 孝

月も出たそろそろなるか狼に
不眠症いつも夜更かし朝寝坊
団塊がひとつになった深夜便
午前様遠慮はいらぬ一人者

旅人
欠席者
アキラ
のん紀

〔客〕受験生ほっと一息夜鳴きそば

欠席者

夜響く地震速報飛び起きる

節 児

ご苦労さん今夜もトイレ定期便

放 大

新幹線増え郷愁の寝台車

欠席者

満月は明る過ぎます闇バイト

放 大

〔人〕コンビニの光たよりに帰る夜

勝 勝

〔地〕ロボットの独壇場となる深夜

順 順

〔天〕真夜中にナースコールも遠慮がち

放 大

*

自由吟 高田 文子 選

〔秀〕支払いをめぐり伝票奪い合い

旅 人

断捨離で過ぎし初恋思い出す

孝 孝

糠にくぎ新米婦警歯もたたず

のん紀

年を取り持病の数を数えあう

孝 孝

人不足接種会場人余り

放 大

〔客〕女医さんへ夫躊躇の肛門科

のん紀

第69回カレッジ川柳会月報

笛吹けどマイナトラブル止まらない

勝

す。

カタツムリローン払えずナメクジに

放 大

金次郎歩き読書を指摘され

アキラ

ひとり者家電の声に動き出し

順

〔人〕認知症なっても旨い鰻丼

旅 人

〔地〕花暦狂い始める温暖化

勝

〔天〕叱られた声で今では母叱る

順

〔軸〕中流の暮らしに玉子かけごはん

文 子

♪♪♪

お知らせ

次回令和五年八月例会予定（七月は休会です）

日時：八月二十三日（水）午後一時～四時

場所：美浜公民館・第一会議室

① 互選 課題「決断」三句

② 二人選 課題「ぞくぞく」三句（与三坊選・公江選）

※互選句と二人選句は事務局あて投句願います。

投句締切 八月十九日（土）必着

③ 「自由吟」 三句（佐藤公江選）

※例会当日、句箋で投句願います。

④ 月例会時に2か月分会費（8月・9月分）二千円を集合しま